

令和7年度

久谷地区まちづくり協議会

第3回役員会議案書

日時：令和7年10月9日（木）午後7時00分～
場所：荏原公民館 2階中ホール

会次第

1. 開会
2. 会長あいさつ
3. 議事録署名人の選任
4. 議案審議
 - 第1号議案 令和7年度「秋のフェスタ」の運営協力について
 - 第2号議案 久谷地区地域振興構想事業の実施状況について
 - 第3号議案 設立10周年記念事業の予算要求について
 - 第4号議案 久谷中学校「総合的学習の発表会」の協力について
 - 第5号議案 令和7年度の各部の事業の実施状況について（前期報告）
5. その他
6. 閉会

第1号議案 令和7年度「秋のフェスタ」の運営協力について

地域振興部の“秋のフェスタ in 渡部家住宅”を10月26日に開催します。

このフェスタの実施については、当協議会の役員等の協力が必要となることからその内容や役割分担等を検討し、円滑な事業実施ができるよう協力をお願いするものです。

1. 秋のフェスタ

担 当：地域振興部

日 時：10月26日（日）9：00～15：00

場 所：渡部家住宅（イベント会場）、西駐車場（バザー会場）

※秋のフェスタのチラシ参照

1) 事前準備の作業

日 時：10月25日（土）13：00～15：00

集 合：荏原公民館

担当者：会長、副会長2、会計、監事2、事務局長、
各部長5、地域振興部副部長2、

渡部家住宅お接待所運営委員会副会長、石橋事務員

作業内容：テント設営、机イス等の運搬及び必要物品の準備

2) 開催日の作業

日 時：10月26日（日）8：00～16：00

集 合：渡部家住宅西駐車場

担当者：27名（役員、各部長、各副部長、久谷中学生 等）

作業内容：会場設営（テント設営、机イス等の配置）

イベント会場、バザー会場、駐車場の管理等

※久谷中の学生ボランティア（5名程度）の参加を予定しています。

※詳細は、別紙の「秋のフェスタ関係資料」のとおり

第2号議案 久谷地区地域振興構想事業の実施状況について

この事業の1つである「里山賑わい創出事業」について、業務委託先を8月に公募し、「えひめ暮らしネットワーク」に決定しました。

その具体的な作業状況及び業務委託内容は次のとおりであり、この事業の円滑な実施についてご理解、ご協力をお願いするものです。

1. 委託情報

- | | |
|---------|---|
| 1) 委託業者 | 一般社団法人 えひめ暮らしネットワーク
代表理事 板垣義男
所在地：松山市宮西一丁目5番19号 |
| 2) 契約方法 | 公募型プロポーザル方式による随意契約 |
| 3) 応募者 | 1者 |
| 4) 契約金額 | 1,496,000円（令和7年9月14日締結） |
| 5) 契約内容 | 「久谷の里山賑わい創出業務委託 仕様書（抜粋）」参照 |

2. 今後の活動

1) 第1回プロジェクトチームのミーティング

10月14日（火）18時 荏原公民館

- 議題
- ・改めて本事業の概要やねらい、役割分担の説明
 - ・現在の進捗共有
 - ・情報発信のためのワークショップ

大木春菜さんがファシリテーターとなり、模造紙やポストイットを使って言葉の抽出をしていく作業。

★このワークショップにご参加できる方を募集しています。

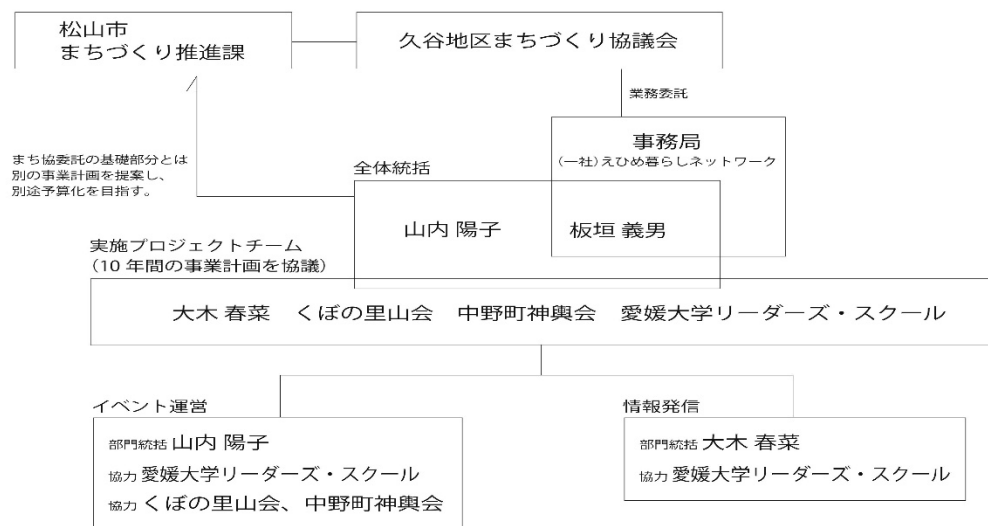
2) イベント開催

開催日：12月中旬頃（予定）

内容：（仮称）久谷オーガニックマルシェ

久谷で生産もしくは久谷在住者が生産する商品を集めた、久谷のライフスタイルを感じられる、懐かしさを感じられるマルシェを開催。

久谷里山賑わい創出事業組織体制図



久谷の里山賑わい創出事業（地域振興構想事業）の作業状況について

1. 地域振興構想事業の目的

久谷地域の持続的な発展を目指すため、数多い文化史跡や里山の地域特性をいかしつつ、お遍路文化に根付いたお接待の心を大切にしたい賑わいがあり活気に満ちたまちづくりに取り組むことで、久谷地域全体の活性化を図る。

2. 里山賑わい創出事業

事業期間の初年度であることから、地域住民が主体となって交流人口の増加や賑わいを創出することを目指して、年度ごとに取り組むべき久谷地域ならではの魅力あるイベントや文化史跡などの地域資源を活用した話題性のある事業等を調査研究し、10年先を見据えた久谷地区の地域振興を図る事業計画の策定と、今年度の具体的なイベント等の賑わい創出事業を実施する。

3. 事業予算

委託料 1,500,000円（消費税込み）

4. 委託方法

公募型プロポーザル方式による随意契約

【プロポーザル方式（企画競争入札）とは】

不特定多数の業者の中から定められたテーマの企画書・提案書などの提出を求め、最も適した提案をした業者（プレゼン等を通して企画提案内容を評価基準に沿って採点し最高得点者）を契約の相手とする方式。

5. 契約作業スケジュール

1) 募集要領（案）の作成 7/1（火）～7/10（木）

募集要項（案）及び、委託業務仕様書（案）をまちづくり推進課で作成。併せて、必要書類の様式（案）を作成する

- 様式 ① 参加表明書・会社概要
② 見積書・積算内訳書
③ 執行体制表・業務責任者経歴・担当スタッフ経歴
④ 評価基準書（採点表）
⑤ 質問票・回答票

2) 募集要領の決定 7/11（金）～7/15（火）

久谷地区まちづくり協議会（本部役員）と市まちづくり推進課で検討協議し決定。

3) 募集の準備・公開 7/15（火）～7/21（月）

久谷地区まちづくり協議会 HP への掲載作業を実施。

4) 募集開始（期間） 7/22（火）～8/22（金）

7/22 に HP 公開。公募期間中に、契約書（案）の作成、及び決定。

5) プレゼン・ヒアリング実施 8/26（火）午後

応募者によるプレゼン等を荏原公民館で実施。

企画提案を評価基準書により評価し、提案者へ通知と HP に 9/2 公開。

6) 契約締結日 9/17（水）

荏原公民館にて、「えひめ暮らしネットワーク」の代表理事 板垣義男さんと業務委託契約を締結。（契約金額は 1,496,000 円）

久谷の里山賑わい創出業務委託 仕様書（抜粋）

松山市では、市内全域の地域振興やまちづくりの行動指針として、「松山市地域振興構想」を策定し、その中で忽那諸島・風早・三津浜・久谷の4地域では地域別構想を示し、それに沿ったまちづくりを展開している。また、久谷地区においては、地域住民や団体が構成された『久谷地区まちづくり協議会』が、松山市と協力・連携しながら地域主体のまちづくりに取り組んでいる。

そこで、この「久谷の里山賑わい創出業務」（以下、「本業務」という。）は久谷地区における地域振興構想を実現するために久谷の地域資源を活用し久谷のブランディングに繋げ、地域内外に久谷のファンが増え、訪れる人が増えるような事業計画の策定と、イベント等の開催に係る企画・運営を行うものである。

1. 履行期間

契約締結日から令和8年3月31日まで

2. 委託内容

【Ⅰ】久谷の里山賑わい創出計画の策定

（1）計画の内容

- （ア）「松山市地域振興構想（地域別構想のうち久谷地区）」で示す地域の状況や今後のまちづくりの方向性などの内容や久谷地区まちづくり協議会の取り組み内容等を調査・把握し、それらの取組と合致・連携するものとする。
- （イ）令和7年～16年度の10年間に久谷地区が目指す目標を短期（2～3年）、中期（5年）、長期（10年）に分けて策定するとともに、久谷地区で取り組むべきと考える事業を、年度ごとに「現状」「課題」「対策（テーマ・事業概要・費用など）」「効果」にまとめて提案すること。なお、令和7年度の事業計画は今年度中に実施するものとして、【Ⅱ】のとおり詳細を提案すること。

【Ⅱ】令和7年度に実施する事業計画の企画・運営（詳細）

（1）イベントの企画

（コンセプト、イベント名称、開催日、場所、集客数、当日までのスケジュール、広報の方法など）

（2）イベントの運営

（当日のスケジュール、看板・誘導・駐車場・ゴミ処理などの会場設営と撤去、実施体制など）

（3）関係機関との調整

（イベントの実施に当たり、地元団体など関係者との事前協議や利用申請など必要な事務処理）

【Ⅲ】久谷の里山賑わい創出計画実施プロジェクトチームの立ち上げ

- （1）【Ⅰ】で策定した計画を実施するプロジェクトチームを立ち上げること。
- （2）プロジェクトチームの立ち上げは【Ⅰ】で策定した計画の実施だけでなく、今後久谷地区のまちづくりを担っていくことも目的とする。
- （3）久谷地区まちづくり協議会と定期的な情報の共有を行い、進捗状況を報告できる体制を構築すること。

第3号議案 設立10周年記念事業の予算要求について

当協議会は、「久谷は一つ」を合言葉に荏原地区と坂本地区を合わせて平成28年11月に設立してから、令和8年11月で10周年を迎えます。そこで、8年度中に10周年記念式典を実施したいと考え、この事業の財源確保のため松山市に「特別啓発促進事業補助」の交付を申請するものです。

1. 10周年記念事業の概要

- 1) 10年の歩み報告（スライドショー、パネル展示など）
- 2) 地域のまちづくりについての講演
- 3) 記念品の配布
- 4) その他

2. 費用

- | | |
|------------|---------------------------------|
| 1) パネル作成費用 | 100,000 円 |
| 2) 講演費用 | 200,000 円 |
| 3) 記念品 | <u>900,000 円</u> (@300×3000 世帯) |
| 計 | 1,200,000 円 |

3. 財源内訳

- 1) 自己財源 700,000 円
- 2) 市補助金 500,000 円（特別啓発促進事業補助金）

4. 市申請額

500,000 円

※市提出期限は10月10日締め切り

【特別啓発促進事業補助】

まちづくり協議会が開催する事業を通じて広く地域住民に対し啓発を促進するための事業に要する費用補助対象経費の実支出額の2分の1以内とし、50万円を限度とする。

第4号議案 久谷中学校「総合的学習の発表会」の協力について

久谷中学校において3年生が総合的学習として、中学生の視点から、ふるさと久谷に目を向けて地域社会の抱える問題に気づき、その解決策を提案しようとする授業を計画しています。

具体的には、耕作放棄、移住、文化などをテーマに6グループに分かれて議論し、そのうち4グループが発表する予定となっています。

そこで、この中学生のグループ協議にアドバイザーとして、久谷地区まちづくり協議会に出席の依頼がありましたので、役員の参加を求めるものです。6名のうち4名は既に決まっていますので、新たに2名の出席をお願いします。

地元の学生が若者の視点から地域の課題や問題に正面から真剣に考え議論する授業であり、久谷地区のまちづくりを推進する組織の一員として地元学生の率直な意見を聞く絶好の機会と考え、協力をお願いします。

1. 協力内容

日 時：令和7年10月20日（月） 13：40～14：30

出席者：6名（各グループに1名ずつ配置）

野中会長、西林副会長、東村環境部長、砂野事務局長
※追加の2名募集

役 割：中学生10名程度の各グループに1名ずつ同席し、テーマごとの議論の助言や指導等のアドバイザー的役割を行う。

第5号議案 令和7年度の各部の事業の実施状況について（前期報告）

今年度も上半期が終了しましたので、現在までの各部の事業の実施状況の報告を求めるものです。

実施済みの事業内容、計画中の事業経過、今後の予定など具体的に報告してください。なお、資料があれば提出をお願いします。

令和7年度事業部の主な活動計画

事業部	予算額	活 動 計 画
安 全 安心部	30,000	1. 防災対策（要支援世帯に防災器具の設置補助）
	30,000	2. 防犯対策（防犯灯設置補助）
	35,000	3. 交通安全対策（のぼり旗設置）
	30,000	4. 交通安全対策（カーブミラー設置補助）
	60,000	5. 【新】防災訓練協賛事業
環境部	50,000	1. 耕作放棄地に花畑（20a）補助
	50,000	2. コスモスの種配布事業
	0	3. 不法投棄看板設置事業
	50,000	4. 浄瑠璃町コスモス畑事業
福祉部	50,000	1. 高齢者交流会の開催（荏原公民館）
	100,000	2. 【新】高齢者健康づくり事業（体操教室や講演会の開催）
	30,000	3. 【新】子供ふれあい事業（幼稚園、保育園、小中学校への訪問）
教 育 文化部	10,000	1. ふるさとウォーク 2025
	30,000	2. 第5回小中学生俳句コンテスト
	50,000	3. 久谷八景フォトコンテスト 2025
	20,000	4. 【新】まち協里山俳句ポスト設置事業
地 域 振興部	200,000	1. 春のフェスタ in 渡部家住宅の開催
	200,000	2. 秋のフェスタ in 渡部家住宅の開催
広報部	190,000	1. まちづくり通信くたに 年2回発行
	5,000	2. 久谷まち協だより 年2回発行

令和7年度 久谷地区地域振興構想事業

事業部	予算額	活 動 計 画
事務局	1,500,000	里山賑わい創出事業（地域資源活用事業計画策定委託）
	400,000	情報発信事業（ホームページ更新等）

※今年度の事業計画書の未提出分は併せて提出願います。